

# 桜溪

芳井中  
学校だより  
第4号



catch up 6 ▶ 7月

6/30 (金) デニム講座 (1年生)



井原市の特産品である「デニム」について学び、その魅力を一層知ることができました。

7/3 (月) 国際ソロプチミスト  
作文表彰



国際ソロプチミスト井原主催の「次代を担う中学生を応援するプロジェクト」に応募された作文98点の中から、本校生徒の作文8点が選ばれ、作文集に掲載されました。(最優秀賞1名、優秀賞2名、佳良賞5名)

7/7 (金) 桜溪訪問 (1年生)

7/7 (金) マナー講座 (2年生)

7/3 (月)・10 (月)  
ゲストティーチャー (習字)



地域の力を生かした教育活動を行うため、1年生～3年生の書道の指導を、ゲストティーチャー (池田寛子さん) にお願しました。

7/12 (水) 体育大会実行委員会

## 桜溪訪問

一年生が取り組むメイプルタイム(総合的な学習の時間)の地域学習の一環として、桜溪塾跡地ならびに芳井歴史民俗資料館を訪問しました。

桜溪塾跡地では興譲館高校の出宮教頭から阪谷朗盧先生がこの地に桜溪塾を開いたいきさつや、この塾で学んだ当時の若者たちの様子などを聞かせていただくことで、生徒たちは郷土に対する誇りを一層強く感じることができたようでした。

また、歴史民俗資料館では館



内の展示物をじっくりと見学することで、郷土の歴史について改めて深く知ることができました。

## マナー講座

九月に「ワーク&ライフ職場体験」を控える二年生への事前指導として、笠岡商業高校の西山校長を講師としてお迎えし、礼儀正しい挨拶の仕方等を教えていただきました。

特に印象的であったのは

「学校と社会は一直線上にある」という言葉で、今(学校)の生活をきちんとすることが、

将来(社会)において信頼される人になるために重要だということがよく分かりました。



## 体育大会実行委員会

生徒による自治的な取り組みの活性化を目指して、二期に実施される体育大会の演技種目検討を、今回初めて生徒(赤・青身ブロッコ)の代表を交えて行いました。

生徒たちは、これまでに体育大会を経験して感じたことや、演技する人・観覧する人たちそれぞれの立場からの視点も取り入れながら、活発に意見を出し合いました。

大人(教員)を前にしても物怖じせず、自分の考えをしっかりと伝えることができ、姿からは、一人一人の中学生としての成長の跡が感じられ、とても頼もしく思えました。



芳井中学校 校内ルール・行動指針



### 体罰・暴力行為等の防止のために

気になることがございましたら、遠慮なくご相談ください。  
相談窓口 学校 (0866-72-0059)  
井原市教育相談室 (0866-62-8090)